別記様式第1号(第11条第3項関係)

自主検査に係る検査表

部局等　　　　　　　　　　　　　　検査年月日　　　　令和　　年　　月　　日　　　検査委員

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 検査項目 | 留意事項 | 根拠規定 | 合否(○×) | 備考 | 否の場合における講じた措置 |
| I　記帳・記録1　使用及び記録(1)　行為及び記録内容 | ①　法定事項が記載されているか。イ　使用に係る放射性同位元素の種類及び数量(放射性同位元素装備機器にあっては当該機器の名称)ロ　使用に係る放射線発生装置の種類ハ　放射性同位元素又は放射線発生装置の使用の年月日，時間，目的，方法及び場所ニ　放射性同位元素又は放射線発生装置の使用に従事する者の氏名 | 法律第25条第1項府令第24条第1項第1号 | 　 | 　 |
| ②　承認内容(核種，使用数量，使用目的，使用方法等)の範囲が守られているか。 | 法律第9条第2項 | 　 | 　 |
| ③　承認された使用場所以外で使用していないか。 | 法律第9条第2項 | 　 | 　 |
| ④　指定された者以外の者が使用していないか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　予防規程を遵守し，使用されているか。 | 府令第21条 | 　 | 　 |
| ⑥　使用における汚染と被ばくの防止が適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑦　変更の承認を受けなければならない状況の変化はないか。 | 　 | 　 | 　 |
| (2)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態(毎年3月31日に閉鎖)は適切か。 | 法律第25条第4項府令第24条第2項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(閉鎖後5年間)は適切か。 | 府令第24条第3項 | 　 | 　 |
| 2　保管，運搬及び記録(1)　行為及び記録内容 | ①　法定事項が記載されているか。イ　保管に係る放射性同位元素の種類及び数量ロ　放射性同位元素の保管の期間，方法及び場所ハ　放射性同位元素の保管に従事する者の氏名ニ　事業所の外における放射性同位元素等の運搬の年月日，運搬の方法並びに荷受人又は荷送人，運搬に従事する者の氏名又は運搬の委託先の氏名若しくは名称 | 法律第25条第1項第1号府令第24条第1項第1号 | 　 | 　 |
| ②　未承認の核種を所持していないか。 | 法律第30条 | 　 | 　 |
| ③　保管数量と貯蔵施設の現有数量が合致するか。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　保管個数と現有個数が合致するか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　保管数量は貯蔵能力以内であるか。 | 法律第16条，法律第30条府令第17条第1項第2号 | 　 | 　 |
| (2)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態(毎年3月31日に閉鎖)は適切か。 | 法律第25条第4項府令第24条第2項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(閉鎖後5年間)は適切か。 | 府令第24条第3項 | 　 | 　 |
| 3　廃棄及び記録(1)　行為及び記録内容 | ①　法定事項が記載されているか。イ　廃棄に係る放射性同位元素等の種類及び数量(放射性同位元素装備機器にあっては当該機器の名称)ロ　放射性同位元素等の廃棄の年月日，方法及び場所ハ　放射性同位元素等の廃棄に従事する者の氏名 | 法律第25条第1項第3号府令第24条第1項第1号 | 　 | 　 |
| ②　予防規程に従って廃棄されているか。 | 府令第19条 | 　 | 　 |
| (2)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態(毎年3月31日に閉鎖)は適切か。 | 法律第25条第4項府令第24条第2項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(閉鎖後5年間)は適切か。 | 府令第24条第3項 | 　 | 　 |
| 4　場所の測定及び記録(1)　線量測定及び記録内容 | ①　法定箇所の放射線の量を測定しているか。 | 法律第20条第1項府令第20条第1項 | 　 | 　 |
| ②　測定の時期，頻度は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　測定の方法は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　測定の場所は適当か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　測定結果の解析は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑥　測定者は適当か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑦　測定機器は定期的に校正を行っているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑧　測定機器の作動は正常か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑨　結果は記載されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| (2)　汚染状況及び記録内容 | ①　法定箇所の汚染のチェックを実施しているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ②　時期，頻度は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　測定の方法は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　測定場所は適当か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　測定結果の解析は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑥　測定者は適当か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑦　結果は記載されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑧　汚染が発見されたときの措置は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑨　汚染除去作業終了後の確認は適正か。 | 　 | 　 | 　 |
| (3)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態は適切か。 | 法律第20条第3項府令第20条第4項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| 5　被ばく測定及び記録(1)　測定対象者 | 被ばく測定対象者全員を測定しているか。 | 法律第20条第2項 | 　 | 　 |
| (2)　測定方法 | 放射線測定器，測定部位は適切か。 | 府令第20条第2項 | 　 | 　 |
| (3)　測定内容 | ①　測定結果は線量限度を超えていないか。 | 告示第5条，第6条，第22条，第24条，第25条 | 　 | 　 |
| ②　放射線業務従事者については，1か月ごとの結果並びに3月間及び年間の被ばく線量の集計が，記載されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| (4)　記録の内容 | ①　記録の保存の状態は適切か。 | 法律第20条第3項府令第20条第4項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(永久保存)は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　20mSvを超えた場合は累積実効線量を記録しているか。 | 法律第20条第3項府令第20条第4項第5号の2 | 　 | 　 |
| 6　健康診断及び記録(1)　受診者 | ①　放射線業務従事者に対し，初めて管理区域に立ち入る前に実施しているか。 | 法律第23条第1項府令第22条第1項第1号 | 　 | 　 |
| ②　健康診断実施対象者は適切か。 | 府令第22条第1項 | 　 | 　 |
| ③　健康診断の必要が生じた放射線業務従事者に対し，遅滞なく実施されているか。 | 府令第22条第1項第3号 | 　 | 　 |
| (2)　問診 | ①　放射線の被ばく歴の有無が問われているか。 | 府令第22条第1項第5号 | 　 | 　 |
| ②　被ばく歴を有する者に対し，必要事項が問われているか。 | 府令第22条第1項第5号 | 　 | 　 |
| (3)　検査又は検診 | 必要な事項について実施されているか。 | 府令第22条第1項第6号 | 　 | 　 |
| (4)　記録内容 | ①　法定事項が健康診断の都度記録されているか。イ　実施年月日ロ　対象者の氏名ハ　健康診断を行った医師名ニ　健康診断の結果ホ　健康診断の結果に基づいて講じた措置 | 法律第23条第2項府令第22条第2項第1号 | 　 | 　 |
| ②　記録の写しが健康診断を受けた者に対し，交付されているか。 | 府令第22条第2項第2号 | 　 | 　 |
| (5)　記録の保存 | 記録の保存期間(永久保存)は適切か。 | 法律第23条第2項府令第22条第2項第3号 | 　 | 　 |
| 7　施設等の自主検査及び記録(1)　記録内容 | 法定事項が記載されているか。イ　実施年月日ロ　実施結果ハ　実施結果に伴う措置ニ　検査を行った者の氏名 | 法律第25条第1項府令第24条第1項第1号 | 　 | 　 |
| (2)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態(毎年3月31日に閉鎖)は適切か。 | 法律第25条第4項府令第24条第2項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(閉鎖後5年間)は適切か。 | 府令第24条第3項 | 　 | 　 |
| Ⅱ　施設1　使用施設(1)　耐火性等 | 経年変化による劣化等はないか。 | 法律第6条第1号府令第14条の7第1項第2号 | 　 | 　 |
| (2)　遮へい能力 | 場所の測定の記録により確認 | 府令第14条の7第1項第3号告示第10条 | 　 | 　 |
| (3)　作業室 | ①　壁のはく落，床の破損等はないか。 | 府令第14条の7第1項第4号 | 　 | 　 |
| ②　フード，グローブボックスの漏れはないか。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　被ばく防止及び汚染防止の措置は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| (4)　汚染検査室 | ①　洗浄設備は正常に作動するか。 | 府令第14条の7第1項第5号 | 　 | 　 |
| ②　更衣設備に作業衣，はき物等はあるか。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　測定機器は正常に作動するか。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　汚染除去材はあるか。古くなっていないか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　壁のはく落，床の破損等はないか。 | 　 | 　 | 　 |
| (5)　自動表示装置(400ギガベクレルを超えるもの) | ①　正常に作動するか。 | 府令第14条の7第1項第6号 | 　 | 　 |
| ②　設置箇所は適切か。 | 告示第11条 | 　 | 　 |
| (6)　インターロック(100テラベクレル以上のもの) | 正常に作動するか。(停電時に作動するか。) | 府令第14条の7第1項第7号告示第12条 | 　 | 　 |
| 2　貯蔵施設(1)　耐火性 | ①　経年変化による劣化等はないか。 | 府令第14条の9第2号 | 　 | 　 |
| ②　可燃材料は使用していないか。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　貯蔵箱は耐火性であるか。 | 　 | 　 | 　 |
| (2)　遮へい能力 | 場所の測定の記録により確認 | 府令第14条の9第3号告示第10条 | 　 | 　 |
| (3)　貯蔵容器 | ①　構造は適切か。 | 府命第14条の9第4号 | 　 | 　 |
| ②　材質は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| (4)　閉鎖設備 | ①　正常に機能するか。 | 府令第14条の9第5号 | 　 | 　 |
| ②　施錠の場合，かぎの保管方法は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| 3　廃棄施設(1)　耐火性 | 経年変化による劣化はないか。 | 法律第6条第3号府令第14条の11第1項第2号 | 　 | 　 |
| (2)　遮へい能力 | 場所の設定により確認 | 府令第14条の11第1項第3号告示第10条 | 　 | 　 |
| (3)　排水設備 | ①　排水能力はあるか。(測定の記録により確認) | 府令第14条の11第1項第5号 | 　 | 　 |
| ②　構造は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　材質は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　排水浄化槽の構造は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　監視装置の作動は正常か。 | 　 | 　 | 　 |
| (4)　排気設備 | ①　正常に作動するか。 | 府令第14条の11第1項第4号 | 　 | 　 |
| ②　排気能力はあるか。(測定の記録により確認) | 　 | 　 | 　 |
| ③　構造は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　材質は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤　ダンバー等は正常に作動するか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑥　差圧，フイルター，ベルト等は点検されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ⑦　監視装置の作動は正常か。 | 　 | 　 | 　 |
| (5)　焼却炉 | ①　炉の構造は適正で劣化や異常はないか。 | 府令第14条の11第1項第6号 | 　 | 　 |
| ②　気体の散逸や灰の飛散はないか。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　排気設備に連結されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ④　残渣搬出口の位置は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| (6)　保管廃棄設備 | ①　外部と区画された構造となっているか。 | 府令第14条の11第1項第8号 | 　 | 　 |
| ②　閉鎖設備は正常に機能するか。(施錠の場合，かぎの保管方法は適切か。) | 　 | 　 | 　 |
| ③　容器は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| 4　管理区域 | ①　設定区域は適切か。 | 府令第1条第1号 | 　 | 　 |
| ②　さく，扉等は適切か。 | 府令第14条の7第1項第8号府令第14条の9第6号府令第14条の11第1項第9号府令第15条第12号 | 　 | 　 |
| 5　標識 | ①　法定の標識が付いているか。 | 府令第14条の7第1項第9号府令第14条の9第7号府令第14条の11第1項第10号府令第19条第4項第2号 | 　 | 　 |
| ②　付ける場所は適切か。 | 府令別表 | 　 | 　 |
| 6　注意事項 | ①　掲示しているか。 | 府令第15条第11号府令第17条第1項第8号 | 　 | 　 |
| ②　掲示する場所は目につきやすい所か。 | 　 | 　 | 　 |
| Ⅲ　その他1　教育訓練(1)　行為及び記録内容 | ①　予防規程にのっとり実施されているか。 | 法律第22条府令第21条の2教育及び訓練の時間数を定める告示(平成3年科学技術庁告示第10号) | 　 | 　 |
| ②　実施方法，実施時期は適切か。 | 　 | 　 | 　 |
| ③　実施結果は記録されているか。放射線施設に立ち入る者に対する教育及び訓練の実施年月日，項目並びに当該教育及び訓練を受けた者の氏名 | 法律第25条第1項第4号府令第24条第1項第1号 | 　 | 　 |
| 　 | ④　教育及び訓練を省略する者については，その理由が記録されているか。 | 　 | 　 | 　 |
| (2)　記録の保存 | ①　記録の保存の状態(毎年3月31日に閉鎖)は適切か。 | 法律第25条第4項府令第24条第2項 | 　 | 　 |
| ②　記録の保存期間(閉鎖後5年間)は適切か。 | 府令第24条第3項 | 　 | 　 |
| 2　取扱いの制限 | ①　指定した者に取り扱わせているか。 | 　 | 　 | 　 |
| ②　18歳未満の者に取り扱わせていないか。 | 法律第31条第1項第1号 | 　 | 　 |
| 3　危険時の措置 | ①　事故処理体制が確立しているか。 | 法律第33条府令第29条 | 　 | 　 |
| ②　事故処理体制が危険時にスムーズに運用できるか。 | 　 | 　 | 　 |
| 4　予防規程 | ①　法定事項が規定されているか。 | 法律第21条府令第21条 | 　 | 　 |
| ②　使用実態に合致しているか。 | 　 | 　 | 　 |

(注)　根拠規定欄に定める略称は，次のとおりである。

法律…放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律(昭和32年法律第167号)

府令…放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則(昭和35年総理府令第56号)

告示…放射線を放出する同位元素の数量等を定める件(昭和63年科学技術庁告示第15号)